



部一の員會ふ集ぎ壽を齡高御の生先長會
(日八月一十年十和昭)

実践桜会120周年

写真『那与竹24号』より(関連記事4ページ)



部一の場合餐晩 上 同

実践桜会行事日程

令和3年

- 4/1(木) 「那与竹」第84号発行
- 5/23(日) 定時総会
(於:実践桜会会館 1階ホール)
- 6/14(月) 実践桜会国際交流基金奨学生選考委員会(書類選考)
- 6/19(土) 実践キャリアネット総会・講演会
…延期
- 6/26(土) 実践桜会奨学生選考委員会(面接選考)
- 6/27(日) 実践桜会国際交流基金奨学生選考委員会(面接選考)
- 7/18(日) 実践桜会奨学生給付説明会
- 7/22(木)~7/25(日) 実践桜会会館特別休館
- 8/9(月)~16(月) 実践桜会会館夏期休館
- 9/18(土)19(日) 実践桜会バザー(中止)

10/1(金) 「なよたけ情報版」第27号発行

- 10/8(金) 学祖祭(於:実践桜会会館)
- 10/9(土)10(日) 大学・短期大学部「常磐祭」
(渋谷キャンパス)
協賛金贈呈、桜会賞授与
- 10/30(土) 秋季運営委員会(於:実践桜会会館)
第1回実践桜会奨学生・国際交流基金奨学生交流会
- 11/7(日) 札幌支部・函館支部との懇談会
- 11/13(土)14(日) 大学・短期大学部「常磐祭」
(日野キャンパス)
協賛金贈呈、桜会賞授与
- 11/20(土) 実践キャリアネット第1回セミナー開催
- 12/25(土)~1/5(水) 実践桜会会館冬期休館

令和4年

- 1/9(日) 初春歌舞伎観劇会(於:国立劇場)
- 1/15(土) 実践キャリアネット新年会員交流会開催
- 2/未定 実践キャリアネット卒業生と在校生との交流会(於:実践桜会会館)
- 3/5(土) 第2回実践桜会奨学生・国際交流基金奨学生交流会
- 4/1(金) 「那与竹」第85号発行
- 5/15(日) 定時総会・懇親会
(於:セルリアンタワー東急ホテル)
(令和3年7月現在)

明日に向けて



実践女子学園理事長

山本 章正

夏の京都を代表する祇園祭は、今から1100年程前の平安時代に始まりました。しかし新型コロナウイルス感染症の影響から、昨年に続いて今年も中止となりました。雅な山鉦巡行も、もとは疫病退散の願いを込めて始まりました。当時蔓延していた疫病は、今でいう天然痘や赤痢ですが、その頃は悪霊に取り憑かれたと信じられ、悪霊退治のために、人々は神に必死に祈りを捧げたのです。

現在の疫病である新型コロナウイルスの感染が始まり、2年近くになります。悪霊のせいだと思う方は流石にいないでしょうが、感染が始まって最初の1年間の主な感染予防策は、三密の回避、移動の抑制、マスク装着などで、近代医療というよりも基本的な対策に留まっていました。品薄になったマスク、入院ベッドの不足など、多様な問題が次々と派生しました。加えて、繰り返し返される緊急事態宣言を経て、人の行動が大きく制約されました。感染拡大から1年を経て、ようやくワクチンが作られ、収束への明かりが見えてきたと感ずることができるようになりま

した。

この2年間、行動を制約されたことで、大切だと再認識したことがいくつかあります。

まずは、「対面でのコミュニケーション」の重要性です。これは、教育の場面でも、社会活動の場面でも、およそ人が社会で活動的に生きていくために、欠くことのできない行為です。学生生徒の皆さんには、人として成長し続けるために、対面での交流の機会を今まで以上に大切にしてほしいと思います。

今一つは「人の行動」です。知識を現地で確認する、訪問して直に情報を得ることなど、行動を通して得られる学習の成果がたくさんあります。これまで当たり前だと思っていた「対面」や「行動」が、実は自分の成長にとって大事な栄養素であると感じながら、学生生活を送ってほしいと願います。

現代は、神頼みでなく、ワクチンにより平穏な日々の到来が予期できるようになりました。科学の力が社会を再生し、人々の日常生活を少しずつ蘇らせていると感じています。コロナ禍後の社会を見据える時には、かつては意識してこなかった「対面でのコミュニケーション」や「行動」の重要性についても、十分噛みしめながら考えなくては、と思います。

ところで、鈴掛理事長のお声がけで、本年5月の実践桜会定時総会後の懇談会にお招きをいただきました。例年と比べ簡素な形でしたが、皆様に対面でお話しできたことが何よりもうれしく思いました。改めて、この場をお借りして御礼申し上げます。

今後予定している支部への訪問や、様々な機会での対話を積み重ねて、実践桜会と学園の関係をより一層充実させたいと考えています。皆様には、これまでと変わらぬ温かいご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

である。

「お肉と野菜と麺があるから、ラーメンできるよ」(「いや、それ、作ってって意味でしょ!?」)

ただし、私の出番があるのは、既に材料が揃っている時か、まったく何もない時であり、何も起こらないこともある。それは、あり合わせで何かを作るという状況である。マイナビ進学診断で理系度10点満点を記録した私には、目的を考え、必要なものを揃え、実行する適性はあるかもしれないが、状況に合わせて、あるもので何とかする場面では妻に敵わない。

各国の女性リーダーについて学生と話をしたときに思い出したのは、そのことである。

■これからへの期待

最近、国家間の争いが目に見えるようになってきた。戦争など起こるのが怖い。

女性が首長になった方が、実際に戦争に突入することが減るのではないかなどと言われることもある。今後、女性が票を投じて女性リーダーが増えることで、危機管理に強く、平和を維持してくれる世界が訪れることを夢想するものである。

(まき きわむ)

略歴

東京工業大学大学院総合理工学研究科修了 博士(工学)
1995年4月より実践女子大学に勤務 現在に至る
所属は、生活科学部生活環境学科
専門は、環境心理学・色彩計画

コロナ禍の 120 周年記念事業



実践桜会理事長

鈴掛 まゆみ

七月に入り各地で豪雨などの災害が頻発しています。各地の被災された皆様やご家族の方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

また、コロナ禍の中、「緊急事態宣言」の発出、解除、「まん延防止等重点措置」への移行……以前の生活に少しずつ戻ることでしょうが、もう少しの辛抱が必要でしょう。

しかし、昨年とは違い、ワクチン接種が実施され、日常の挨拶は「打った？」で始まります。「打った？」とは大リーグで活

令和3年度 実践桜会定時総会報告

令和3年度実践桜会定時総会が5月23日（日）、実践桜会会館1階ホールにて開催されました。

代議員総数136名、出席代議員数127名（うち委任状出席110名）で、定足数69名を満たし、定款第22条により総会は成立し、全ての議題が承認されました。

- 【議題】
1. 令和2年度事業報告の件
 2. 令和2年度決算書承認の件
 3. 公益目的支出計画実施報告の件
 4. 監査報告
 5. 令和3年度事業計画(案)及び予算(案)の件
 6. 定款変更の件

新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言が発出の中、今年度も会場を変更し規模を縮小しての開催となりました。代議員の皆様には委任状提出での定時総会参加をお願いし、たくさんの方々にご協力を頂きましたこと深く感謝申し上げます。

役員一同、これからも実践桜会を盛り立てるために努力して参りたいと存じます。今後も引き続き皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

躍中の大谷翔平選手が「ホームランを打った？」と間違える場面もありました。私のまわりの人達も2回目のワクチン接種を終えて一安心している状況です。

実践桜会令和3年度定時総会は、5月23日（日）に昨年同様、規模を縮小して実践桜会会館1Fホールにて開催し、役員の人数削減に伴う定款変更を含む全議題が承認されました。

定時総会終了後、山本章正理事長、難波雅紀学長、湯浅茂雄中学校高等学校校長のお三方に、挨拶と学園、大学・短大、中学・高校の近況報告をしていただきました。

実践桜会120周年の記念事業として、「記念品エコバッグ」を正会員の皆さまにお送りします。また、学園よりのお祝いとして「実践女子学園収蔵品コレクションツアー」という素晴らしい企画をプレゼントされました。学園が所蔵している“お宝”を実践桜会会員限定でしかも母校国文学科教授によるガイドで直に目にふれることができるのです。とてもワクワクしております。詳しくは「本部だより」(p12)をご覧ください。

さて、昨年11月に札幌・函館2支部懇談会を計画しておりましたが、コロナ禍のため実施できませんでした。来る11月7日（日）午前11時から札幌グランドホテルにおいて開催予定です。北海道の同窓生のみなさまにお目にかかれることを楽しみにしております。



総会終了後、ご挨拶と近況報告をして戴きました。



山本章正理事長



難波雅紀学長



湯浅茂雄中学校
高等学校校長

『那与竹』が紡ぐ同窓会の歴史

実践桜会の始まりは、明治34（1901）年「桜同窓会」が発足したときで、下田歌子校長が初代会長となられ、昭和11（1936）年10月まで35年間務められました。

表紙の写真は昭和10（1935）年11月8日午後四時半より、桜同窓会主催で開催された「會長下田先生八十賀壽晩餐會」の時の写真です。

この時の写真と記事は翌昭和11（1936）年7月23日実践女学校桜同窓会発行の『那与竹 第24号』に掲載されています。同誌の同窓会活動記録「同窓會日記抄」の中に、委員会での晩餐会の決定、準備の様子も記されています。そして当日、300名以上の参加者を得て、下田会長を囲んでの盛大で感動的な晩餐会が催された様子が「會長下田先生八十賀壽

晩餐會」の記事に溢れています。

この『那与竹 24号』発行3ヵ月後の10月8日、下田歌子先生が享年83歳でご逝去されています。翌昭和12（1937）年7月10日同窓会発行の『なよ竹 25号』は「下田先生追悼特集」でした。

現在の『那与竹』は、大正5（1916）年に校友会誌『呉竹』と一本化し、学友会や桜同窓会などが編集・発行する『なよ竹』として創刊されました。その後、大地震や戦争を経て発行されてきましたが、昭和16（1941）年には戦況悪化により、桜同窓会編集・発行の『那与竹』は27号をもって中断しました。そして戦後、昭和25（1950）年に桜同窓会会報誌として復刊28号を刊行し、現在に至り、実践桜会広報誌として84号、『なよたけ情報版』は平成7（1995）年創刊で27号、これからも、その時々

の同窓会を記録し、歴史を紡いでいきます。

会員番号で繋がる歴史

実践桜会会員は、全員、ご自分の会員番号を持っています。ご自分の会員番号を覚えていらっしゃる方はあまりいないと思いますが、8桁の会員番号には意味があるのです。

例えば、“61134001”という会員番号。
最初の“61”は下の表「実践桜会 区分テーブル一覧」にある「学科番号」で女子工芸。

次の“1”は「年号卒年」の年号の番号（1-明治 2-大正 3-昭和 4-平成 5-令和）で明治。“34”は卒年で34年。

“001”は出身科ごとの通し番号で1番。

会員番号“61134001”は、実践女子学園創立2年後の明治34（1901）年、女子工芸学校第一回卒業生8

名の通し番号最初の方で、お名前もわかっています。

この8名の方が卒業され、桜同窓会が発足して初めての会員となり、会員番号は以来、時代を超えて120年間受け継がれてきました。

今でこそIT化が進んでデータ管理は容易になりましたが、昔は大変な作業でもあり、120年の間には、戦争や災害その他で失われたデータもあることでしょう。

現在、データとして登録されているのは、61134001の方を始め142,899名で、毎年増えています。

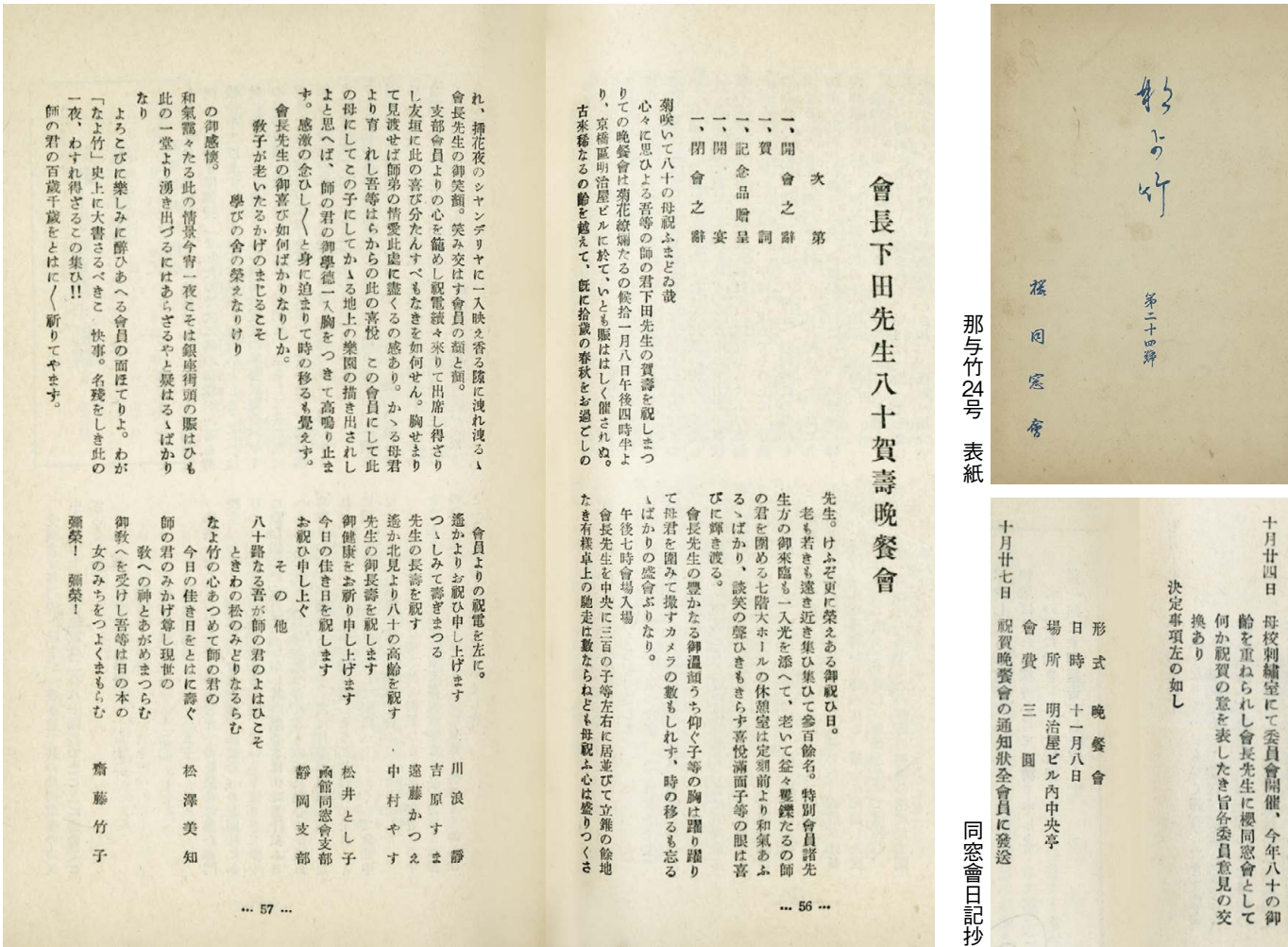
会員番号はご自分だけの番号で、他にはなく、同窓会の歴史に繋がる番号です。

どうぞ、ご自分の番号をあらためてご覧になってみてください。

実践桜会 区分テーブル一覧 2019(R1)年7月現在

	学科番号	年号卒年
国文	11 専門国文	(大正12年～昭和26年)
	12 専門歴史	(昭和22年～昭和26年)
	13 大学院 国文	(昭和43年～)
	14 大学国文	(昭和28年～)
	16 短大国文	(昭和29年～平成13年)
	18 短大日本語コミュニケーション学科	(平成14年～)
英文	21 専門英文	(昭和2年～昭和20年)
	22 大学院 英文	(昭和50年～)
	23 大学英文	(昭和28年～)
	24 短大英文	(昭和29年～昭和44年)
	25 短大英（リベラル）	(昭和45年～平成13年)
	26 短大英文（ビジネス）	(昭和45年～平成13年)
	27 英語コミュニ学科（観光ビジネス）	(平成14年～)
	28 英語コミュニ学科（国際コミュニケーション）	(平成14年～)
家政・食物・被服・生活科学	31 専門家政	(明治38年～昭和20年)
	32 専門生活	(昭和22年～昭和26年)
	33 専門育児	(昭和22年～昭和26年)
	34 専門家研	(昭和11年～昭和19年)
	35 大学院 食物栄養	(昭和50年～)
	36 食生活科学科 大学食物	(昭和28年～)
	37 食生活科学科 大学食管	(昭和45年～)
	46 食生活科学科 健康栄養	(平成29年～)
	38 短大生活	(昭和27年～昭和54年)
	39 短大生活理系コース	(昭和58年～平成1年)
家政・食物・被服・生活科学	41 短大生活文系コース	(昭和55年～昭和57年)
	42 短大生活文化	(昭和58年～平成1年)
	43 短大栄養コース	(昭和45年～平成1年)
家政・食物・被服・生活科学	44 短大生活文化専攻A	(平成2年～平成9年)
	45 短大食物栄養	(平成2年～平成28年)
	50 生活環境学科	(平成11年～)
	51 専門技芸	(明治45年～昭和20年)
	52 専門被服	(昭和22年～昭和26年)
	53 大学院 被服	(平成3年～平成13年)
	53 大学院 生活環境学	(平成14年～)
	54 高 師	(明治43年～昭和9年)
	55 大学被服	(昭和35年～平成10年)
	56 短大被服	(昭和28年～昭和57年)
家政・食物・被服・生活科学	57 短大服装	(昭和58年～平成1年)
	58 短大家庭科学	(昭和49年～昭和52年)
	59 短大生活文化専攻B	(平成2年～平成9年)
	71 生活文化学科	(平成11年～)
	72 短大生文	(平成10年～平成13年)
	73 短大生活福祉	(平成14年～平成24年)
	76 現代生活学科	(平成30年～)
	61 女子工芸	(明治34年～明治44年)
	62 実践工芸	
	63 高 女	(明治35年～昭和24年)
中学・高校	64 実科高女	(明治45年～昭和9年)
	65 第二高女	(昭和10年～昭和24年)
	66 高 校	(昭和25年～)
	67 中 学	(昭和23年～)
美術史	15 大学 美学美術史学科	(平成1年～)
	17 大学院 美術史学専攻	(平成6年～)
人間社会	80 大学院 人間社会研究科	(平成22年～)
	81 人間社会学部	(平成20年～平成26年)
	82 人間社会学科	(平成27年～)
	83 現代社会学科	(平成27年～)

事務>実践桜会区分テーブル一覧





札幌支部

佐々木 智子
(昭和51年／大食管卒)



皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年から今年にかけての未知の新型コロナウイルス蔓延のため、支部行事は中止となりました。ステイホーム、ソーシャルディスタンス、マスク会食など私たちの生活はコロナ禍で一変してしまいました。さらに北海道は一年の三分の一が雪の季節で、外出もままならないこともあり、支部活動についても影響があります。今年度は感染状況を見て少人数の会合で対応していきたいと思っています。

また11月7日には本部の役員さんが北海道への支部訪問を予定しているとのこと。本部の皆様との交流会を通して、同窓会がシルバー時代の方から若い世代の卒業生にとっても魅力的なものであり、支部活動にもさらに活気が出たらと思います。

函館支部

宮村 智子
(平成1年／大國卒)



昨年度は、支部総会・社会活動ともに、コロナ禍により中止・延期することとなり、大変さみしく、残念なことでした。

今年度は、例年通り、秋季に支部総会および同窓会を予定しておりますが、昨年集まることのできなかった分も、皆で楽しく和やかな時間がもてるよう、コロナの一日も早い収束を祈っているところです。函館では、このたび、市内の大船遺跡・垣ノ島遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界文化遺産に登録され、久しぶりの明るいニュースに地元でも喜びの声が上がりました。

人と人との交流が普通のこととなり、日常が戻った暁には、ぜひ一度、函館・道南にお運びいただけたら嬉しく存じます。

宮城県支部

谷口 あき子
(昭和57年／大食管卒)



実践桜会宮城県支部よりご報告いたします。

宮城県支部では、昨年度支部総会を中止し、会員より近況報告と支部総会についての意見をハガキにて求めましたところ、「令和3年度も総会として会員が集まることは避けたい」という意見が多く出されました。その結果を受けて、今年度の支部総会は「会員の近況報告」と「会計報告」を書面にて送付し、了承していただく予定です。送付時期は9月を予定しております。

令和4年度には、会員同士が顔を合わせて親睦をはかることが出来ることを願っております。

山形支部

長谷川 文
(昭和60年／大英卒)



山形支部では昨年度に引き続き、今年度も支部総会を中止することといたしました。

開催担当の西方和子置賜地区支部長をはじめ、役員の方が3回も会議を重ねてください、会員の皆様の安全を第一にということで決断してくださいました。

支部総会で年に一度、皆様にお会いできることの有難さをあらためて感じずにはられません。

来年こそは笑顔で再会できますように、コロナの一日も早い終息を願っております。

福島県支部

藤田 美智子
(昭和51／大國卒)



今年度より、福島地区が事務局を担当することになりました。前支部長の本多節子様はじめ郡山地区の皆様による充実した支部活動をできる限り引き継いでまいりたいと考えております。

新型コロナウイルスの収束が見通せない状況を踏まえ、昨年度に引き続き支部総会は中止とし、紙上にて会計報告等をさせていただきます。

来年度の開催を見据え、今秋は、その準備のための役員会をもつ予定であります。総会とあわせて「香を聞く会」の開催を望む声などが寄せられています。久しぶりに会員の皆様と楽しいひとときをもつことができますよう、魅力ある企画を考えて

いきたいと思っています。よろしくお願いします。

茨城支部

久保田 節子
(昭和40年／短英卒)



今年もコロナ禍の影響を受けております。

五月初旬、支部会員の方々に諸事業の一時停止のお知らせと共に、会計報告の書類を郵送致しました。

最近、下田歌子著「女子の修養—明治の女子学—」を再び読んでみました。

おおむね、女子は嫁ぐことを前提に書かれています。

しかし、いつの時代にもかかわらず「日本の婦人の特色は花にあるのではなく、その実にある」とのことです。

慎ましい中にも賢くあれという女性像が会話形式で説かれており、下田先生のお声が黄泉の国から聞こえてくるような思いがしました。

今、御存命でしたら、どんな女性像を御講義なされるでしょうか。

群馬県支部

茂木 初枝
(昭和45年／大被卒)



今年も昨年に続き、新型コロナウイルス感染症予防のため支部活動ができません。

支部会員の皆様にはご迷惑をおかけしております。会員が集まり、恒例の講演会をすることができないので、講演をお願いしておりました先生に資料を作成していただき、会員に配布いたしました。内容は「万葉集」で、その中に天然痘の流行時の歌もありました。繰り返される疫病の歴史も和歌を通して学びました。

コロナ禍により、行動範囲が狭くなりましたが、ゆったりした時間の中で思わぬ小さな気づきもありました。会員の皆様と笑顔で集うことのできる日が早いことを念じております。

埼玉支部

金子 京子
(昭和53年／大被卒)



埼玉支部の総会は、毎年6月第4土曜日に開催されておりますが、新型コロナウイルスの収束が見通せないため、第25回総会も昨年同様に書面開催といたしました。役員会も対面で交流することが難しく、会も開けずにおりました。

そこで今年度は、まず役員会からZOOM会議を開いて、活動することを試みることにしました。支部の活動においては、秋の交流研修会は、まだ新型コロナウイルスの心配が予想されるためZOOM散歩を企画することにいたしました。変貌をとげる渋谷駅周辺から大学までを動画で撮影したものを、ZOOMで見ていただき、学生時代を思い出し、楽しんでいただけたらと思っております。

新年会は、食事後に観劇、春の実技研修会は簡単なアクセサリー作りを予定しております。しかし、感染の状況によっては、中止することも視野に入れながら対応し、お知らせしていきたいと思っております。

早く皆さんと対面で会える日を心より願っております。



5月8日役員会(ZOOM開催の様子)

千葉県支部

竹下 寛子
(昭和62年／大食管卒)



新型コロナウイルス感染防止のため、昨年に続き今年も千葉県支部の総会は開催を中止とし、書面で承認という形をとりました。

昨年度の総会でご講演をお願いいたしました多比羅真理子先生は、ご病気のため亡くなられました。今年度の総会でお目にかかれることを楽しみにしていましたのに、本当に残念です。ご主人様のご厚意により、多比羅真理子先生のお写真と予定していたご講演の原稿をいただくことができました。何度も手を入れて準備されていた手書きの文字やその内容を会員の皆様にもお伝えしたくて、冊子の形にして千葉県支部の会員に届けることができました。あらためてご主人様に感謝いたします。



会報誌ミルフィーユの発行も原稿等はメールで確認を取り、発送は役員で分担しました。

秋に食事会のような形でお目にかかる機会が持てればと思いますが、今年度も情勢を見ながら準備をしてみたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

神奈川支部

守田 由紀子
(昭和48年／大英卒)



昨年に引き続き、今年も「コロナ感染防止」のため「ホテルニューグランド」での総会の開催を中止いたしました。

例年は年2回の集まりを、春は湘南周辺にて、夏は横浜で行っています。

しかし、コロナ禍の現状では、支部運営のための会計報告や、学校からお預かりする情報誌等も郵送にて対応させていただいています。会費は振込にて、連絡等も書面でのやり取りですが、会員の皆様とは温かい交流が変わらず継続できていることをとても感謝いたしております。

まだまだ、しばらくは直接お逢いすることもできませんが、会員の皆様と神奈川支部との「絆」は末永く続くものと想っています。

神奈川県内に在住でまだ会員でない卒業生の皆様には、神奈川支部へのご入会を心よりお待ちしております。

総会の早期再開が可能になり、皆様にお逢いできる日が早く訪れますように。

長野支部

竹内 美智子
(昭和38年／大被卒)



いまだおさまらない新型コロナウイルス。2年目に入り、こんなに長くなるうとはだれもが思わなかったことでしょう。

その影響で、昨年度長野支部は会員が一堂に会しての総会を開催することができませんでした。

長野県は高い山が多く、南北に長いとても面積の広い県ですので、移動も大変でなかなか集まるのはむずかしい状態です。そうはいっても2年続けて総会を中止するというのは避けたく、ワクチン接種の状況とオリンピック後のリバウンドの様子等によって何時、どのような形で開催したらよいかと思い悩んでいるところです。

1日も早い新型コロナウイルスの感染がおさまることを心より願っています。

新潟支部

齋藤 清子
(昭和51年／大食卒)



新潟支部は、目先を変えて郷土愛溢れる情景をご紹介します。

新潟市中心部に位置する古町5番町商店街の180メートルの路上に、7体の銅像が点在しています。

新潟市出身の漫画家、水島新司先生の漫画「ドカベン」や「野球狂の詩」は1958年より連載され、熱血高校野球の山田太郎、殿馬一人、里中智、岩鬼正美君達の躍動感あふれる姿で、バットで風を切る音が聞こえてくるような銅像があります。

そんな中に、この5番町に生まれた詩人、会津八一氏の詠んだ歌碑があります。

新潟の濱にて
ふるさとの
ともにおむけむ
はまのしろすな
わかきひを
八



このアーケードを行き交う人々は、右左に視線を向けながら太郎君おはよう、殿馬君!頑張れと思ひ浮かべ、八一の友を懐かしむ心に触れ、愚直なまでの素朴さと純朴さで大都会の喧騒とは無縁のんびりと歩きます。



富山支部

奥川 孝子
(昭和44年／大英卒)



新型コロナウイルス感染症の拡大がなかなか止まらないなか、4月4日に今年度第1回の役員会を開催し、令和3年度の活動予定を話し合いました。卒業年度や学科も異なり、しかも年に1〜2度会うだけなのに、とても和やかな雰囲気うちに、会が進み

ました。やはり同窓生なんですね。

Withコロナの時代、感染拡大防止への対策を徹底して、令和3年度の総会をすることにしました。

10月24日(日) 富山駅北口のカナルパークホテルで総会と懇親会を開催します。懇親会の催しの1つは演奏会で、内容は仏具の「おりん」の演奏です。これはおりんの音の高さをかえて楽器にしたものの演奏で、心の奥深くに響くおりんの演奏に耳を傾けながら、コロナ感染の終息を願いたいものです。

9月12日の第2回役員会で、感染状況を踏まえた総会当日の詳細を話し合います。一人でも多くの卒業生の皆さんにお会い出来るのを楽しみにしております。

石川支部 紙谷 玲子

(昭和42年／短被卒)

石川県は新幹線が開通した2015年が嘘のような静けさです。それでも修学旅行の学生や若者の観光客も見られるようになりました。



コロナウイルスのせいか、無病息災を祈って7月1日にたべる氷室饅頭が良く売れたそうです。

このまま収束して会合が開けることを祈っています。

福井支部 谷 洋子

(昭和42年／大食卒)

昨年度は新型コロナの収束が見通せず、支部総会を三度延期しましたが開催することが出来ませんでした。



今年度はワクチン接種も順調に進んでいることから、11月頃には今年度の支部総会を開催したいと思います。

近況報告を兼ねての楽しい会を計画しますので、一人でも多くの方の参加をお願い致します。

三重支部 竹腰 葵

(昭和44年／大英卒)

実践桜会三重支部の皆様、令和2年はコロナウイルスの不安があり、総会もままならず、そのままに終わってしまいました。



令和3年度は、年末をめどに総会の日時、場所をお知らせいたします。総会で

お語りしたいこともございます。できるだけご出席いただきますようお願いいたします。

お会いするその日まで、どうぞお元気でいて下さいませ。

関西支部 堀田 由美子

(昭和56年／大食卒)

本年度も残念ながら昨年同様、新型コロナウイルス感染の状況を鑑みて幹事会・秋の総会・講演会を中止といたしました。



関西支部の活動は2年続けて中止となりましたが、初風緑氏のご好意により来年度の総会・講演会も初風氏をお迎えしての予定となっております。

来年こそは新型コロナウイルスが収束し、開催できることを願っております。どうぞ皆様お元気でお過ごしください。

鳥取支部 播磨 篤子

(昭和47年／大被卒)

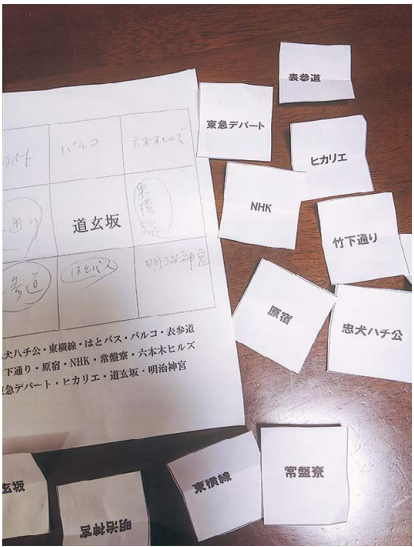
鳥取県では6月に入っても「コロナ感染者数ゼロの日」が連続18日続いています。ニュースで各県の感染者数を示した日本地図を見るたびに「今日も0だった」とずっと胸をなでおろす毎日です。



とは言え、鳥取砂丘や鬼太郎ロードなど観光地への集客は激減し、飲食店、土産店は閉店に追い込まれるなど、閉塞感が漂うのは他県と何ら変わりはありません。

しかし6月9日、嬉しいニュースが飛び込みました。それは我が家の近くにある県立布勢陸上競技場で、山縣亮太選手が100メートル9秒95の日本新記録を出したのです。私の目はランランと輝きました。「すごーい!」今回のオリンピック、パリンピック開催については賛否があるものの、やはり必死に練習、努力して結果を出すというこのスポーツの祭典は人々に感動と共感を与えるのだと改めて思いました。

桜会の活動は「自粛」です。写真は昨年の集まりで、思い出の「渋谷」をキーワードに手作りのビンゴをした時のものです。



島根支部 大谷 香代子

(昭和49年／大國卒)

皆様、コロナ禍の一年間如何お過ごしでしたでしょうか？



1年と半年にわたり、上京は皆無、ひたすらお隣県鳥取・岡山・広島の間山間部のみの往來をいたし、近県について詳しくなりました。

島根県は感染者数も少なく、やや安心の感はありますが、やはり慎重を期して集まることはせず自粛致しており、残念でありました。

コロナ禍2年目の本年度は少しは良いかとも思いましたが、高齢の会員が多いため、またしても島根支部総会は見合わせる事と致しました。

しかし、ワクチン接種も進みしましたので、12月に予定を致しております「社会活動事業＝花柳基先生の実演とご講演」につきましては開催する予定で順次準備に取り掛かりつつあります。

コロナ禍3年目を迎える来年度は、果たして如何な事になるのでしょうか??

皆様どうぞお大事にご活躍くださいませ。

岡山支部 岩藤 充子

(昭和60年／大英卒)

昨年度に引き続きCOVID-19は猛威を奮い変異株を増やし人々の生活を脅かし続けています。岡山の会員は高齢者も多く、この状況では親睦会を開催しますとはとても言えません。先日、私もワクチン接種をして参りましたが特に副作用が無くて安心しました。



岡山は5月に緊急事態宣言が出る程の

感染者数になり一日に100人を越える状態が3週間も続きました。それなのにワクチン接種率が全国46位というお恥ずかしい状況でした。

河野太郎ワクチン接種担当大臣が都内でのワクチン接種申請を拒否しているとTVで言われていて驚きました。ワクチン輸入の際に国民の皆様の分はちゃんと有りますと言われていたのに、どうしてワクチンが足りなくなったのかきちんと説明して欲しいですね。

どの情報を信じたら良いのか不安になる今日この頃です。

早く普通の生活に戻りたいですね。

山口支部 根ヶ山 祥子

(昭和61年／大被卒)

みなさんいかがお過ごしでしょうか。



今年度は2年に一度の山口支部総会の年にあたります。コロナの影響が長引き、ご心配もあるかと思いますが、状況を見ながら、ぜひご案内を差し上げたいと思っています。

その際はどうぞご参加ください。

愛媛支部 城徳 かをる

(昭和41年／短生卒)

コロナ禍で愛媛県は（松山市）まん延防止なので、自粛期間になっており令和2年に引き続き、令和3年支部活動はすべて中止といたしました。



会員との交流が出来ないのは、残念ですが、横長い愛媛県で、広範囲ですので、やむをえないと考えております。

7月初旬現在、愛媛県の感染状況は落ち着いていますが、来年こそは支部総会を開催したいと思っております。

福岡支部 川端 眞樹子

(昭和60年／大被卒)

福岡支部長の玉井由起子さんが令和3年6月にご逝去されました。玉井さんは10年間休止状態だった福岡支部を再興し、7年間にわたり支部長として、幅広い年代の方が集まる新しい実践桜会の輪を福岡に築いてくれました。心からの感謝とともにご冥福をお祈りいたします。



私は今年度より福岡支部を引き継ぎま

した。微力ではございますが、皆様と力を合わせて引き続き、福岡支部を盛り立てるために努力してまいりたいと存じます。

昨年度は新型コロナ感染防止の観点より、残念ながら支部総会は中止とさせていただきます。今年度は感染防止対策をして何かできないかと検討しているところです。支部会員の皆様には改めてご案内させていただきます。

佐賀支部 藤山 たか子

(昭和49年／大食管卒)

昨年に引き続き、コロナ禍の影響で佐賀支部総会は、本年度も中止しております。



支部総会には毎年十名前後の出席があります。

ここ数年は、会場を交通の便のよい佐賀市中心地のあけぼの旅館と決めております。

しかしながら、佐賀支部は、特に高齢の会員さんが多く、集まりが難しいのが現状です。最近は地方での活動の難しさを痛感しております。

コロナ禍が終息し、皆様と再会できる日を楽しみにしております。

熊本支部 瀬口 敬代

(昭和59年／短英卒)

支部総会開催日の11月1日、コロナ禍の状況はどうなっているのでしょうか？予定が立ちませんが、各支部さんの活動報告を参考に、今後の活動内容をいろいろと検討したいと思います。



皆さま、くれぐれもお元気で。早くお会いできる日が来ることを祈るばかりです。

鹿児島支部 山口 圭子

(昭和57年／大食管卒)

令和3年度支部総会は、コロナ禍のため見送ることとしました。あたりまえであったことがあたりまえでなくなった日々が続く、思うような活動もできず残念です。



しかしながら、来年度こそは同じ学び舎で青春時代を過ごした同窓生の方々と、学生時代の楽しかった日々と共に感じあったり、母校の今後の発展に心を寄せるひとときを過ごしたいものです。

全国の同窓生に穏やかな日常が戻りますように、学生さん達が思い切り学べる日が再び訪れますようにと祈るばかりです。

沖縄支部 島袋 節子

(昭和41年／短生卒)

来年度で実践桜会沖縄支部は結成30周年の節目の年を迎えます。実際には休眠状態だった支部を中山尚子、上原庸子氏等のご尽力により再結成された経緯がありますが、振り返ってみるに色々なことがありました。



特筆すべきは支部総会に実践女子大学・短期大学の飯塚幸子元学長（平成14年度）、城島栄一郎前学長（令和元年度）の両学長のご臨席を賜った事でしょうか。同じく令和元年度桜会本部から鈴掛理事長はじめ各部役員が来県され出張定時総会(?)を企画運営して下さった事は記憶に新しい出来事です。そもそも2007年（平成19年）に古藤黎子広報部長が沖縄支部の取材に見えられたことがきっかけのような気もしております。その他にも施設見学や講演会、社会活動、観劇会等数え上げれば枚挙にいとまがない程です。

しかしながら年々参加者が少なくなり、存続の危機にあることも否めません。こんなご時世だからこそ集まってみませんか。



8月24日の午後2時頃 大学渋谷キャンパス17階から撮影

実践ときわ会

実践ときわ会は、実践女子中学校、高等学校を卒業した皆様に入会していただき、同窓生として年代を超え、催しなどを通じて親睦を深めております。現在、一時休会しておりますが、再開時にはお知らせいたします。

実践被服 生活環境科会

科会長:松岡 久美子

残念ながら、活動自粛2年目に入りました。去年はすべての事業が中止となりましたが、広報誌の発行とSNSを通じて、科会の存在をお届けできたと思います。感染状況は終息に向かっていませんが、桜会のしっかりした予防対策に準じて、今年の総会是对面で実施しました。こじんまりとした総会でしたが、直接のやり取りは嬉しいものでした。全員マスク姿の総会は記憶に残ることでしょう。

今年は当会設立30年に当たります。「被服科会」設立は平成4年のこと、令和元年に「被服 生活環境科会」に名称を変更しました。新スタートを切ったばかりでコロナ禍に見舞われ、活動は足踏み状態です。会員に支えられて30年、記念事業を計画したいと思います。が、次年度に祝すことになるかもしれませんが、今年の事業は昨年の計画を引き継ぎます。ワクチン接種が進んでいますので、秋には鎌倉散策が実施出来るのではと思っています。

- 見学会：〈鎌倉散策とランチ〉
日 時：11月25日（木）
集 合：JR鎌倉駅10：30分～16時
解散予定
参加費：8,500円
（拝観料・入館料・昼食代込）
長谷寺、大仏、報国寺、頼朝の墓等を散策します。マイクロバス利用で安心、安全を心がけます。
- 講習会：〈七宝焼きブローチとネックレス製作〉
- 宝塚歌劇団観劇とランチ

講習会と宝塚歌劇団観劇は年度末までに開催を模索します。詳細は桜会HPに掲載しますが、直接のお尋ねもお受けします。

■会報誌発行

- ・歌ごろもニュース
NO.25 6月初旬発行
- ・歌ごろも30号
（予定：創立30年記念号）
12月初旬発行

■同好会「着物を考える会」は今期も活動未定です。



松岡久美子



実践家政科会

科会長:熊切 富子

総会を自粛しながら2年が経ちました。私たち一人ひとりが我が身を考えながら生活していくことが求められております。

私たちの考え、行動の結果が、日本を社会を護ることに繋がります。この間に十分考えていく事があると思います。

家政科会の動きも縮小していく中で、各部は活動しております。

- 総務部は各部を支持し、総てをまとめております。
- 会計部は出入りをしっかり纏めております。
- 編集部は年一回の「家政科会たより」を発行し、家政科会会員にお送りして1年間の活動の報告をしております。
- 会員部は「家政科会たより」を学生さん、会員総てに送付しております。



○福祉部は「渋谷ボランティアセンター」と協力し、感染対策用のエプロンを作製いたしました。令和3年も同時期9月に、手造りボランティアを検討しております。

○文化部は、今年度は先の見通しがつかねており、コロナの様子と折り合いを考えております。

1年間は大変小さく動いておりましたが、令和3年もコロナ禍次第と思います。

熊切富子

実践国文科会

科会長:鈴木 美知子

新型コロナウイルス感染症が世界中に猛威をふるい終息するどころか、数種の変異株まで発見拡大し、去年は科会の事業をなかなか進めることができませんでした。

しかしながら、本年は小規模ながら総会を開催することができ、次の様に事業計画を決定いたしました。

- 9月8日（水） 能楽鑑賞会
国立能楽堂 午後1時開演
狂言「因幡堂」 能「藤戸」
- 10月1日（金）「りんどう」 発送
- 10月中旬 角川武蔵野 ミュージアム 見学
約8mの巨大な本棚に囲まれた図書空間に約3万冊が配架され、館の中で本を読むことができ、別の階にはアニメミュージアムもあります。斬新な建物のデザイン監修は、隈研吾建築都市設計事務所。
- 11月23日（火） 一葉祭参加
内容未定
以上は、コロナの感染状況次第ということになりますが、ワクチン接種も急速に進んでおり、その効果にも期待しつつ、無理をせず進めていく予定です。多くの方のご参加をお待ちしております。



実践英文科会

科会長:山内 典子

コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言の発出などで、令和2年度の活動はことごとく中止になりました。そんな中、英文科会の会員の皆様には会報誌『英文科会だより2020』をお届けすることで、会員同士のつながりを深められればと、広報の方と共に10月に情報を発信しました。

今年度・令和3年度も6月の総会中止となりました。

また、秋には講演会を開催したいと思っておりましたが、これも現在のコロナウイルスの感染状況を鑑み、中止いたしました。

会報誌『英文科会だより2021』は9月下旬には発行する予定です。



コロナが落ちてきて来春の新年会が例年のように開催できることを祈るばかりです。

会員以外の方でもご希望があれば会報誌をお送りします。ご連絡ください。

英文科会への入会は随時お受けしています。お待ちしております。

山内典子



実践生活文化科会

科会長:北村 はるか

コロナウイルスの影響が長引いており、科会としての活動を検討中でございます。

同窓生の皆様に安心してお集まりいただける日を迎えられますよう、コロナウイルスの感染症の収束と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。



実践桜会ホームページのご案内

QRコードを携帯などで読み取ってください。
桜会ホームページをご覧ください。



事務室の窓

【人生100年時代、誇れる卒業生の存在】

ある日、とある報道機関より…
「初めて女性に参政権が認められ今年で75年。その時、実際に投票した方を取材したいのですがご紹介いただけないでしょうか」
対象となる人は既に90代半ば、どうしよう…と思いつつも、コロナ禍前に桜会館にいらっしゃっていたお元気な卒業生の方々の顔が浮かび連絡を取らせて頂きました。

結果、ご希望通りの卒業生の方が見つかり、記憶も鮮明で無事に取材を受けて頂くことが出来ました。

卒業生の層の厚さに驚き、うれしくなる事もしばしばです。

他にも多種多様な照会が舞い込んできますが「取材協力：実践桜会」「写真提供：実践桜会」という文字を目にすることがありましたら、ご自身の女学校・中高・短大・大学時代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

【探しています】

1978年のNHKの歌番組で、沢田研二さんと共演した「実践女子大学 合唱団」に所属していた方を探しています。NHKからDVDを頂きましたので、お心当たりの方は事務室までご連絡下さい。



【事務室からのお願い】

多くの卒業生の中から、お一人を特定するのは大変難しいです。

同姓同名の方がいらっしゃる場合も多くありますので、お問い合わせ頂く際は、お名前の漢字表記と会員番号を、不明の場合は卒業した年と卒業した学科（高女、高校、短大・大学・大学院の学部学科）を併せてお知らせください。よろしく願いいたします。

本部 だより

学祖祭

令和3年10月8日（金）
下田歌子先生のご命日に開催いたします。実践桜会会館に祭壇を設置いたしますので、是非お参りにお越しください。実践桜会が所蔵する下田歌子先生ゆかりの品も展示する予定です。



実践桜会バザー（中止）

桜会バザーは毎年、中学校高等学校のときわ祭の折に場所を提供していただき、開催しています。昨年に続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の為、桜会の参加は中止いたしました。大変残念です。再開し、従来のように実施出来る事を期待して準備して参ります。皆様には何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。

120周年記念事業

①記念品エコバッグ(実践桜会ロゴ入りシュパット)

戸野原須賀子さま〔昭和11年専門技芸卒・実践桜会第8代理事長・2017年（平成29年）4月29日101歳で逝去〕からの遺贈金5千万円の一部を使わせていただき、正会員（約6000名）の皆さまに120周年記念品としてエコバッグ「シュパット」を『なよたけ情報版No.27』に同封してお送りいたしました。
※対象は8月15日までに年会費を納めていただいた会員の方。

②「実践女子学園収蔵品コレクションツアー」（学園よりのお祝い）

（日 時）2021年10月9日（土）
大・短渋谷常磐祭開催日
①10:00～11:00 ②13:00～14:00
③15:00～16:00
（場 所）創立120周年記念館
（ツアー講師）・佐藤 悟 図書館長（文学部国文学科教授）
・河野龍也 教授（文学部国文学科）
（対 象）実践桜会正会員
（参 加 人 数）各回20名程度
（参 加 費）無 料
（そ の 他）・ツアーガイド（A4・4ページ）を作成し配布（図書館協力）
・参加者に「実践女子大学所蔵貴重書図録」を贈呈する。
※このツアーの申し込みは終了しております。

初春歌舞伎観劇会

日時：令和4年1月9日（日）
会場：国立劇場大劇場
毎年沢山の会員、ご家族、ご友人の皆様の観劇をいただいております。今年は新型コロナウイルス感染症対策を徹底の上、開催いたします。
実施する公演予定、観劇料金等HPや桜会会館の掲示等でお知らせいたします。なお、社会状況等の変動により、主催者都合による中止の場合もあります。ご了承願います。
お問い合わせは実践桜会事務局へ
TEL：03-3407-7459 FAX：03-3499-0835

会費納入のお願い

一般社団法人 教育文化振興実践桜会の運営・活動は皆様の会費によって支えられています。会費未納の方は、振込用紙にてゆうちょ銀行および実践桜会本部窓口で納入をお願いいたします。年会費は**2,000円**です。
なお、ゆうちょ振込用紙がない場合は、実践桜会会館までご連絡下さい。【TEL：03-3407-7459 FAX：03-3499-0835】
会費納入状況のお問い合わせもお受けいたします。
※振込みの際は会員番号のご記入をお願いいたします。

実践桜会会館利用サークルのご案内

2021年7月現在／お問合わせは会館事務局へ		
サークル名	活動曜日	主な内容
編み物の会	第3金曜日	工芸・編み物
アトリ工染花	不定期	工芸・飾り花
実践桜会囲碁教室	第2・4月曜日	囲碁
英文輪読会A	第2・4金曜日	英文学
英文輪読会B	第1・3金曜日	英文学
実践絵手紙の会	第3日曜日	絵手紙
楓会	第2火曜日	染色
桂泉会	月二回土曜日	華道古流
香友会	不定期	香道
桜書道教室	月二回土曜日	書道
下田歌子先生の著作を読む会	第3日曜日	研究会：下田先生を広く知る
童の会	不定期	文学・児童の研究と創作
ハーダンガーの会	第2木曜日	工芸・ハーダンガー刺繍
マンドリンクラブOG会	不定期	音楽・マンドリン
実香会	第3土曜日	香道 ※注
日本刺繍の会	第4木曜日	日本刺繍
日本ギヤスケル協会	第1又は第3日曜日（不定期）	ギヤスケルの研究
北欧クロスステッチ	月一回土曜日	北欧刺繍
青脈会	不定期	山岳部OB会
ハワイアンスクール	第1・3火曜日	健康フラとウクレレ
J J F	不定期	中高在籍中の子女の父親の会
紹ざしの会	第2火曜日	伝統工芸刺繍による小物作り

※注 初心者歓迎。上級者との混合お稽古になります。

QRコードを携帯などで読み取ってください。
桜会会館ご利用サークルのご紹介を直接ご覧いただけます。



学園 だより

ホームカミングデー～卒業生のつどい～

2021年11月14日（日）の日野常磐祭の開催に併せ、卒業生と元教職員の皆様を対象としたホームカミングデーを日野キャンパスにて開催します。
この機会にぜひ足をお運びいただき、同窓生や教職員との交流と親睦を深めていただければと思います。
※詳細は、決まり次第ホームページでお知らせします。
なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、開催形態等を変更する場合があります。

公開講座（無料）

〈渋谷キャンパス〉
●文学部英文学科
シンポジウム「オスカー・ワイルドと本間久雄博士－メーソン・ライブラリーのデジタル化を記念して」
日時：11月17日（水）15：10～16：20
開催方法：オンライン開催
申込方法：事前登録不要。開催数日前にウェビナーのリンクを大学ホームページに掲示します。
展示「本間久雄とオスカー・ワイルド－英国世紀末の鬼才を追う」
会期：11月15日（月）～12月3日（金）
会場：実践女子大学（渋谷キャンパス）
香雪記念資料館 企画展示室1・2
※詳細は香雪記念資料館ホームページ（<https://www.jissen.ac.jp/kosetsu/>）をご確認ください。

●文学部美学美術史学科
講演「近世女性画家の研究を振り返って」
日時：10月30日（土）13：30～14：30
トーク： 14：30～15：30
開催方法：対面 実践女子大学（渋谷キャンパス）403教室
※開催方法をオンラインに変更する場合があります。
関連展示「清く雅やかな世界を求めて ―江戸時代後期の女性画家たち―」
会期：9月20日（月・祝）～10月30日（土）
会場：実践女子大学（渋谷キャンパス）
香雪記念資料館 企画展示室1・2
下田歌子記念室
主催：実践女子大学香雪記念資料館
※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期の変更や中止の可能性があります。
詳細は香雪記念資料館ホームページ（<https://www.jissen.ac.jp/kosetsu/>）をご確認ください。

〈日野キャンパス〉
●生活科学部生活文化学科
シンポジウム「コロナ禍において教育は変化したか」
日時：日野常磐祭時〔11月13日（土）または11月14日（日）〕を予定

※公開講座は予定を変更する場合があります。詳細は大学ホームページをご確認ください。

生涯学習講座（有料）

オンデマンド講座
1 いま再び新しく宮沢賢治を読み深める
（講師：栗原 敦）
2 心で感じる『百人一首』―おもしろすぎる歌人たち
3 おもしろすぎる『枕草子』
4 おもしろすぎる『平家物語』
（2.3.4.講師：久保 貴子）
※卒業生は優待割引もあります。詳細は下記のホームページ、お問い合わせは下記電話番号にお願いします。
〈お問合わせ先〉
実践女子大学生涯学習センター
TEL：042-589-1212（月曜日～金曜日 10：00～17：00）
URL：<https://www.syogai.jissen.ac.jp/>

「卒業生・在学生子女推薦」のご案内

大学・短期大学部では、卒業生および在学生の子・孫・姉妹を対象とした入学者選抜「卒業生・在学生子女推薦」を行っております。
ご息女・ご令孫・ご令妹で、本学にご興味をお持ちいただける受験生の方がいらっしゃいましたら、本制度のご利用もご検討いただけますと幸いです。
〈お問合わせ先〉
大学・短期大学部 入学支援課 TEL：042-585-8820

下田歌子 記念女性総合研究所 新刊紹介

研究叢書第1巻
『下田歌子と近代日本－良妻賢母論と女子教育の創出－』
監 修：下田歌子記念女性総合研究所
編 著：広井 多鶴子
（勁草書房、2021・9刊）



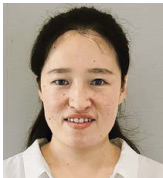
令和3年度 実践桜会奨学生

令和3年度選考委員会（選考委員は各役員選出母体から推薦された4名と理事長、常任理事5名、計10名で構成）を3月に発足、ホームページでの一般公募と、昨年応募のあった大学にも募集をいたしました。コロナ禍2年目となりましたが、今年度の応募者は、大幅に多く、留学生94名（内訳：20大学院・11大学・7か国）でした。第一次書類選考と第二次面接選考を行い、本年度の実践桜会**国際交流基金奨学生**は大学院生3名、大学生1名に決定しました。



■陳 怡菁 チェン イチン
台湾
筑波大学大学院
理工情報生命学院 生命地球科学研究群
生物資源科学学位プログラム 博士前期課程1年

私は現在、筑波大学生物資源科学学位プログラムの環境材料工学研究室に所属し、紙が劣化する要因を研究しています。
学群（学部）時代には図書館情報学を専攻し、文化財保存科学に興味を持ち、大学院進学に伴い現在の専攻に至りました。
これからは情報学および生物材料学両方の視点から勉強、研究し、文化財保存に貢献できればと思っています。



■ARULA アルラ
中国（内モンゴル）
東京外国語大学大学院
総合国際学研究科世界言語社会専攻言語文化
コース 博士前期課程2年

私は現在、中国／中国甘粛省の保安（ボウナン）語と中国語の言語接触について研究しております。保安語は中国の少数民族の言語の一つであり、中国語との言語接触により変化が生じ、さらに消滅の危機にも瀕しています。
今後は、中国の少数民族の言語の多様性を守るために、保安語についての研究と、保存のための活動を続けたいと考えています。

「**実践桜会奨学生**」は実践女子学園の公募者から、本年度は大学院生1名、大学生1名、高校生1名に決定しました。



■小川 華歩 オガワ カホ
実践女子大学大学院
生活科学研究科
生活環境学専攻修士2年

私は、4年前から生活環境学科の助手として勤務しておりますが、さらに学びを深めたいと考え、現在は、働きながら院生として建築教育について研究をしています。
仕事との両立は大変ですが、先生や助手の方々のご理解により、1年後の建築学会で、質の良い研究成果を発表することを目標に、充実した学びの日々を送らせて頂いております。

創立者下田歌子先生は、女子教育を通して近代女性の地位向上に尽力するとともに、歌人、国文学者、家政学者、社会事業家としても業績を残しています。
1901年から清国の留学生を受け入れ、1905年には後に革命烈士として名を遺した秋瑾女子も留学しています。
「実践桜会国際交流基金」は、当会会員の西山美穂子（旧姓高田・昭和3年実践女学校専門学部英文科卒）から「第二次大戦の体験を踏まえ、東アジアから日本に留学を希望する女性のために役立ててほしい」という強い要望を添えて遺贈された基金



■NGUYEN HANH NHUNG グエン ハン ニュン
ベトナム
東京農業大学
応用生物科学部 食品安全健康学科4年

健康3原則である栄養・睡眠・運動の中で、私は栄養の分野に取り組んでいます。
世界的に注目されている和食についてもっと知りたく、さらに、食品の基準が厳しい国で食品安全を勉強したいと思い、日本に来ました。将来は、安全な食べ物を作り、消費者に届ける仕事をしながら、両国の友好関係を発展させることに貢献していきたいと思っています。



■河 炫朱 ハ ヒョンジュン
韓国
東京海洋大学大学院
海洋科学技術研究科 応用環境システム学専攻
博士後期課程1年

私は韓国で海洋環境学を専攻し、交換学生の時に日本で気象学を勉強して、研究環境がよく整っている日本の研究室で勉強を続けたいと思い留学を決めました。
現在、気象予測の高度化・精度向上の研究を行っております。将来は異常気象や気候変動から人々の生活を守り、気象災害の被害軽減に貢献したいと考えています。



■石川 絵梨花 イシカワ エリカ
実践女子大学 文学部
美学美術史学科4年

私は西洋近代美術史を専攻し、現代の絵画作品と鑑賞者の関係性について熟考しています。私自身の研究においては美術史や美学の知識はもちろん、実際に作品を鑑賞して得た感覚を大切にしています。
将来は実践女子大学で培った知識と思考力、そして想像力を持って美術作品鑑賞の機会を提供する仕事に就きたいと思っています。

に基づき、1994年に創設されました。
2004年からは当会会員の成田迪子（昭和28年実践女子大学英文学科卒業実践女子大学名誉教授）から遺贈された基金を合わせて運営され、今年で27回目となります。

奨学生との交流会を令和4年3月5日（土）に開催の予定です。参加ご希望の方は実践桜会にお申込みください。

令和2年度事業・財務報告

【総務部】

- 1) 定時総会開催（5月17日）
- 2) 理事会開催（9回）、常任理事会開催（12回）
- 3) 秋季運営委員会開催（10月31日）……………中止
- 4) 学祖祭（護国寺墓参、実践桜会館に仏式祭壇設置）（10月8日）
- 5) 入学、卒業祝い記念品の贈呈（4月、3月）
- 6) 支部、系列科会への助成事業（3万円）
- 7) 祝・成人の会（実践女子学園／実践桜会共催）（1月11日）……………中止
- 8) その他学園の懇親会等行事に参加
- 9) 会員名簿の管理
- 10) 会員サービス事業の推進（札幌支部・函館支部との懇談会）（11月8日）……………中止
- 11) 実践桜会会館・日野分室（本館541号室）の管理

【事業部】

- 1) 母校教育助成事業（助成金・学園助成）
- 2) 大学「常磐祭」に協賛金贈呈・チャレンジ賞授与
- 3) 社会活動助成事業（0団体）
- 4) 実践桜会奨学金事業（学園高校生1名 実践女子大学生2名 各30万円給付）
- 5) 実践桜会国際交流基金事業（ウズベキスタン1名 48万円給付）
- 6) 生涯学習（図書・教室の管理）
図書：貸出・購入・整備
教室：囲碁教室
- 7) 結婚相談（原則 毎月第2、第4土曜日）
- 8) 法律相談（原則 毎月第2水曜日 11時～16時）
- 9) 会館貸室事業

令和2年度 会館利用状況

（令和3年3月31日現在）

月	件数	人数	月	件数	人数
4			10	13	127
5			11	15	107
6	7	79	12	10	66
7	8	59	1	1	6
8	7	60	2		
9	14	133	3		
			合計 75件 637名		

【文化部】

- 1) 実践桜会バザー開催〈於：中高ときわ祭〉（9月21日、22日） 中止
ミニバザー開催 桜会会館受付付近にて会員寄贈の手作り品の販売
- 2) 初春歌舞伎観劇会〈於：国立劇場〉（1月10日） 中止
- 3) 母校記念品販売取り扱い

【広報部】

- 1) 「那与竹」第83号発行
- 2) 「なよたけ情報版」第26号発行
- 3) 実践桜会公式ホームページの管理・運営
- 4) 「那与竹」第84号の編集

【キャリアネット】

- 1) 運営委員会開催及びキャリアネット通信配信：本年度は

コロナの感染拡大のため毎月開催できませんでした。（活動月：7月、8月、9月、10月、11月、12月、令和3年3月）
※11月21日：2019年度活動報告・会計報告を会員へ郵送。

- 2) 総会・講演会（令和2年6月20日〔土〕）
 - 3) 会員交流会
 - 4) セミナー①
 - 5) セミナー②・新年会
 - 6) 卒業生と在校生との交流会～OG懇親会～（在校生支援へ会員参加）
 - 7) 卒業生のための仕事についての何でも相談会（8月、12月は休み）
- ※上記2）～7）はコロナの感染拡大により中止としました。

貸借対照表

2021年3月31日現在

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産	41,772,061	40,614,415	1,157,646
2 固定資産	242,876,824	244,744,507	△ 1,867,683
(1)基本財産	27,966,601	27,966,601	0
(2)特定資産	88,710,000	85,090,000	3,620,000
(3)その他固定資産	126,200,223	131,687,906	△ 5,487,683
資産合計	284,648,885	285,358,922	△ 710,037
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債	5,887,366	6,593,457	△ 706,091
2 固定負債	56,790,000	58,660,000	△ 1,870,000
負債合計	62,677,366	65,253,457	△ 2,576,091
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産	81,676,601	83,056,601	△ 1,380,000
2 一般正味財産	140,294,918	137,048,864	3,246,054
正味財産合計	221,971,519	220,105,465	1,866,054
負債及び正味財産合計	284,648,885	285,358,922	△ 710,037

正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減額
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益	28,045,682	33,700,908	△ 5,655,226
(2)経常費用			
事業費	19,052,979	25,845,063	△ 6,792,084
管理費	5,746,649	10,049,661	△ 4,303,012
経常費用計	24,799,628	35,894,724	△ 11,095,096
当期経常増減額	3,246,054	△ 2,193,816	5,439,870
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,246,054	△ 2,193,816	5,439,870
一般正味財産期首残高	137,048,864	139,242,680	△ 2,193,816
一般正味財産期末残高	140,294,918	137,048,864	3,246,054
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 1,380,000	△ 2,340,000	960,000
指定正味財産期首残高	83,056,601	85,396,601	△ 2,340,000
指定正味財産期末残高	81,676,601	83,056,601	△ 1,380,000
Ⅲ 正味財産期末残高	221,971,519	220,105,465	1,866,054

告 知 板

♡結婚相談室♡

相 談 日：原則として毎月第2、第4土曜日
11:00～15:00（新入会員の受付は、14:30まで）
10月9日/23日、11月13日/27日、12月11日、
1月8日/22日、2月12日/26日、3月12日/26日

休 室 日：12月第4土曜日

会 場：実践桜会会館

入会資格：本校卒業生及び卒業生のご紹介の心身共に健康な男女

入 会 金：2万円、書類代：1千円

入会時に持参するもの：入会ご希望の本人直筆の履歴書
写真5枚(本人のみ、スナップ可)

☆秘密厳守で評判の良い相談室です。

☆詳細は相談日にお問い合わせください。

連 絡 先：TEL 03-3407-7459（実践桜会会館）

秋田先生 of 法律相談

桜会会員の皆さまを対象に、弁護士として豊富な経験と実績をもつ秋田瑞枝氏（同窓生）による法律相談です。毎月1回、実践桜会会館で行いますので、身の回りの諸事お困りごとをお気軽にご相談ください。秘密厳守をお約束します。

〔相談室〕

1. 月1回、第2水曜日11時～16時

2. 相談時間1回30分

3. 休室 祝日・8月

〔会場〕 実践桜会会館（渋谷）

〔申込方法〕

1. 事前に電話で予約してください（先着順）

2. 関係資料などは相談時にご持参ください。

プロフィール●昭和40年実践女子学園高等学校を卒業後、慶應義塾大学法学部法律学科に進学。在学中に司法試験第2次試験に合格、昭和54年港総合法律事務所（東京港区）開設、平成9年ひのき総合法律事務所開設



実践桜会囲碁教室

“AIを使った囲碁の勉強”

プロの世界だけでなく、AIをわたしたちも取り入れることが出来るようです。アマは対局後の反省がよくできませんが、AIを使って検討すると反省すべき手、またおすすめの手を示してくれます。でもこれで一気に上達とはいかないのが残念です。

新型コロナウイルス感染症の流行により、囲碁教室はお休みしていましたが6月末に再開でき、いつもの勉強を楽しみました。

・開室日：原則として第2・第4月曜日

・会 場：実践桜会会館 1階 103・102

・会 費：1回1,000円

・講 師：柳川 正興（アマ6段）

2021年10月から22年3月までの開室予定日

10/11 25 11/8 22 12/6 20

1/17 31 2/14 28 3/14 28

いずれも12:00～15:00

連絡先：一般社団法人教育文化振興 実践桜会事務局

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-40 電話03-3407-7459



AI囲碁画面での検討



2021.6月末の教室風景

実践桜会会館・貸室のご案内

明るい桜会館を、クラス会、サークル活動、各種打合せ等にお気軽にご利用ください。壁の一面が鏡のお部屋もございます。

詳細は、実践桜会事務局（TEL 03-3407-7459）へお問い合わせください。

【編集後記】

●120周年、コロナ禍2年目、ワクチン接種が始まってでも新型コロナウイルスの拡大が止まらず、緊急事態宣言が発出されている中で、オリンピック、パラリンピックが開催されるという異常事態。渋谷からは両開会式の日ブルーインパルスの飛行がよく見えました（9ページの写真参照）。●表紙の写真と記事『會長下田先生八十賀壽晩餐會』は、同窓会120年の歴史の中に残る「『なよ竹』 史上に大書さるべきこ（の）快事」。●今回の表紙の色は日本の伝統色「青白椽（あおしろつるばみ）」。昔、天皇だけが着用できた色で、禁色（きんじき）とされた複雑な色です。●「事務室の窓」では、会員の皆さんとの窓口であり、いちばん身近で親しみのある事務の方々の活動の一端をご紹介します。●歴史に残るあなたの会員番号もお忘れなく。（A.F.）

【寄附者ご芳名】

『那与竹』4月1日号に一年分を掲載させていただきます。

2021年実践桜会は120周年です

編 集・発 行：一般社団法人教育文化振興 実践桜会

編集・発行人：鈴掛まゆみ

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-40

TEL: 03-3407-7459 FAX: 03-3499-0835

URL: <http://www.j-sakura.org>

広報部メールアドレス: jissen-sakura-koho@dance.ocn.ne.jp

ゆうちょ銀行振替払込口座：東京00190-0-23848

転居された場合はご連絡ください。

印刷：株式会社ローヤル企画

会費納入のお願い

実践桜会は皆さまの会費で運営されています。年会費2,000円の納入をよろしくお願いします。

転居・改姓等をされた方及び会費のコンビニ入金をされる方で住所変更もある場合は、会員番号をご確認の上、実践桜会事務局（TEL: 03-3407-7459、FAX: 03-3499-0835）までご連絡ください。